

桶川市ジュニア議会を開催

4 中学から8 議員

7月30日(木)、市内中学生を対象とした「桶川市ジュニア議会」を開催しました。この取り組みは、次世代を担う子どもたちが、桶川市の未来や日々の暮らしについて考え、また、様々な質問をすること、子どもの主体性を育み、市政への参画意識を醸成することを目的に開催しています。

当日は、市内4校から10人の生徒が、市政に対して一般質問をする「議員役」と議会の進行を担う「議長役」として参加しました。
詳しくは↓学校支援課 ☎788-4968



昨年までの「子ども議会」から、生徒投票により「ジュニア議会」へ変更



おおつか みのり 議員(桶川中学校)
▲大塚 みのり 議員(桶川中学校)

Q. 駅東口駅前広場等の整備について

私はいつも西口を利用して
いるため、東口に行く機会が
少なく、東口の開発状況につ
いてあまり知りませんでした。
そこで桶川市の駅東口は今後
どのように整備されていくの
か教えてください。

A. 答弁要旨

桶川駅東口周辺では、ロー
タリーや屋根を設ける駅前広
場の整備やにぎわい創出のた
め南小跡地への商業・医療・
宿泊等の施設整備の検討を進
めています。また、駅東口通
り線や中仙道線などの道路拡
幅や無電柱化等のインフラ整
備も一体的に推進し、歩行者
や車両が安全・円滑に利用で
きる空間を目指しています。



にいだ せな 議員(桶川中学校)
▲仁井田 世那 議員(桶川中学校)

Q. 防災に関するここと

私たちは中学生や小学生は、
学校で定期的に避難訓練を
行っています。私は、避難訓
練の中で、訓練をしているの
としていないのでは、災害に
遭ってしまった時の避難する
早さに違いが出ることを実感
しています。そこで桶川市の
防災訓練の計画について教え
てください。

A. 答弁要旨

桶川市は「地域防災計画」
に基づき、県や関係機関と連
携して3年に1回実施する
「総合防災訓練」と、自主防
災組織や市職員が中心とな
り市内7つの小学校を順次
会場として毎年実施する「地
域密着型防災訓練」を進めて
います。今後も継続的な訓練
実施により、市民の防災意識
向上と安心・安全なまちづく
りに努めます。



かわぐち しゅうな 議員(桶川東中学校)
▲川口 史依菜 議員(桶川東中学校)

Q. 青少年の心の健康と自殺予防について

精神的な負担やストレスを
相談できず、一人で抱え込ん
でしまう若者も多いのではな
いかと思います。そこで、桶
川市では、青少年の心の健康
や精神的なケアについて、現
在どのような活動や支援を
行っているか教えてください。

A. 答弁要旨

桶川市では、「自殺予防関
策庁内連絡会議」を設け、関
係部局が連携して自殺予防
対策に取り組んでいます。
ゲートキーパー養成講座に
よる人材育成や駅での啓発
活動、メンタルヘルス講演会
の開催、HPでの青少年向け相
談窓口の案内などを実施し
ています。今後は、より気軽
に相談できる相談窓口や、日
頃から心の不調について学
べる機会を増やせるよう工
夫してまいります。



とくい はやと 議員(桶川東中学校)
▲徳井 駿斗 議員(桶川東中学校)

Q. 友好都市との交流について

桶川市が、もし海外の都市
と友好都市になることができ
れば、ホームステイや特産品
を活かした物産展など、より
多様な交流が可能となり、桶
川市の認知度や魅力を高める
ことにつながると思います。
そこで、桶川市は、海外の都市
との友好都市宣言や、積極的
な国際交流を進めるお考えは
あるか教えてください。

A. 答弁要旨

友好都市交流は、子どもたち
の国際感覚育成や本市の魅力
発信に有効です。友好都市にな
るまでには、目的共有や深い信
頼関係の構築が必要となつて
まいります。本市では令和5年
に台湾の冬山郷と交流の事例
があります。現在は協定締結に
至っておりませんが、今後、進
展するグローバル化を見据え、
こうした交流を契機に本市に
相応しい国際交流の可能性を
模索してまいります。

Q. 予算及び決算の統括について

私は、最近ニュースなどで「国や県が教育や子育てに力を入れるために、予算を工夫している」という話題をよく見聞します。そこで、市民全体の生活や、これからの桶川市のために、予算をどのように配分し、その優先順位を決めているのか教えてください。

A. 答弁要旨

まず、法律などで定められたものや、市が必ず行つべきものに、優先的に予算を配分します。次に、日常生活を安心安全に過ごすための予算などに振り分け、最後に、残ったお金を市民の皆様からのご要望を実現するための取組みや、駅東口をはじめとした公共施設の整備など、桶川の発展のために必要な事業に充てます。限られたお金であるため、全体のバランスを考えながら、予算の配分をすることが重要となります。



▲荒井 那心 議員 (桶川西中学校)

Q. 障害者福祉について

障害の有無にかかわらず、誰もが安心して生活し、活動できるまちづくりを進めるためには、バリアフリー化が重要だと考えます。そこで、桶川市では障害のある方が安心して暮らせるように、どのようにバリアフリー化を進めていますか。

A. 答弁要旨

桶川市のバリアフリー化につきましては、「桶川市障害者計画」や埼玉県「高齢者、障害者等が円滑に利用できる建築物の整備に関する条例」、「福祉のまちづくり条例」などに基づき、設備などを整えるハード面と、サービスや人により支援を行うソフト面の両面から取り組みを進めております。さらに、本市では、令和5年度から障害がある方の利用に配慮する店舗・事務所に補助金を交付しており、工事費の一部に活用していただいております。このように、市だけではなく、民間の事業者の支援を行うなど、バリアフリー化を推進しております。



▲佐藤 星守奈 議員 (桶川西中学校)

Q. 学校給食について

給食は子どもの必要な栄養バランスを考えてバランスよく摂取できるものだと考えています。また、主食・主菜・副菜・汁物などを組み合わせ献立が作られているイメージがあります。そこで、給食の献立はどのような基準で作成されているのでしょうか。

A. 答弁要旨

給食の献立は「学校給食実施基準」に基づき栄養教諭らが作成しております。献立の内容は、米飯・パン・麺の1か月あたりの提供回数と、主食・主菜・副菜・汁物の組み合わせの他、必要な栄養素が摂取できるよう、内容を決めているところでございます。桶川市では、引き続き、児童生徒皆さんの健康な心と体づくりにつながる献立を作成するとともに、安心・安全で美味しい給食を提供してまいります。



▲五十嵐 よつば 議員 (加納中学校)

Q. 市政の企画について

生徒会長として、仲間や共に活動する者と協力すること、そして、その仲間たちと綿密な計画を立て、学校行事の企画や運営をし、滞りなく実行する力が大切だと気が付きました。そこで、桶川市という大きな組織が、どのように意思決定をして事業を決めているのか、優先順位を決めているのか教えてください。

A. 答弁要旨

市では、まちづくりの計画となる第6次総合計画や、市民からの要望等を踏まえ、事業に取り組んでいます。事業の実施にあたっては、担当課による費用対効果の検討や庁内協議を経て、実施事業や予算額、優先順位を決定します。さらに市議会への予算案提案と議決を経てから事業を開始します。このように段階的な手続きを経ることで、問題やずれ違いが生じないよう注意し、まちづくりを進めています。



▲篠 里音奈 議員 (加納中学校)

議長・副議長役の2人にインタビュー

《議長に立候補した理由》
昨年度の桶川市子ども議会に議員として参加した経験があり、その経験を生かして、議長という役割を担いたいと興味をもったからです。

《ジュニア議会を終えた感想》

昨年度に続き、二度も実際に市議会が行なわれている議場で議会を行うという貴重な体験をすることができ、ありがとうございました。また、桶川市がどのようにして計画をし、予算を考え、実行しているかを知ることができました。この議会を通して、桶川市の皆様が桶川市民としての自覚をもち、桶川市について考える一つのきっかけになればうれしいです。



▲高橋 結衣 議長 (桶川東中学校)

《副議長に立候補した理由》

今年度は桶川西中学校が副議長を務める年であるというところで、貴重な体験をさせていきたいと思います、立候補いたしました。

《ジュニア議会を終えた感想》

副議長という大切な役割を務めさせていただけるということで、とても緊張していましたが、そういった緊張の中でも、冷静に進行することができ、今までの自分より、さらにレベルアップすることができました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



▲石森 夢乃 副議長 (桶川西中学校)

サポーター
募集中!

6回コース!

今年も
いらして
下さい!

健康づくりサポーター養成講座

健康1番! わくわくセミナー

詳しくは ▶ 健康増進課 ☎ 786-1855

いつまでも元気で過ごせるように、健康づくりに関するさまざまなことを学んでみませんか。
この講座は、健康づくりを推進するボランティア団体の桶川市健康づくり市民会議と市が協働で実施します。
養成講座を受講し、健康づくりサポーターになり、一緒に健康づくりの輪を広げませんか。

対 象 ▶ 健康づくりに関心があり、原則全日程出席可能な市民
定 員 ▶ 30人【先着順】
持ち物 ▶ 飲み物、筆記用具 ※その他持ち物はその都度お伝えします。
申込み ▶ 9月4日(金) 午前9時から、電話または直接、健康増進課へ。

※いきいきポイント各回3P、皆勤は5P追加

	と き	内 容	会 場	講師・担当
1	 特別公開講座 9月24日(木) 13:45~15:45	開講式 ①市民会議について ②講座 「転ばぬ先の骨づくり～寝たきりを防ぐ運動・食事・骨粗しょう症検診～」 ③養成講座のオリエンテーション ※希望者は、オリエンテーション終了後に無料で健康チェック(骨の健康度、高精度の体成分、血管年齢、肌年齢の測定)ができます	保健センター (3階講習室)	①市民会議 会長 黒沼 景子さん ②北里大学メディカル センター 整形外科 医長 小山 智久さん
2	 特別公開講座 10月8日(木) 13:45~15:45	落語講座「真打登場!! ～春風亭柳橋の一笑健康～」	さいたま文学館 (文学ホール)	落語芸術協会 副会長 春風亭 柳橋さん
3	 特別公開講座 10月15日(木) 10:00~12:00	講座 「いきいきウォーキング ～正しいウォーキングを学びませんか～」 ※費用50円(保険代)	サン・アリーナ (メイン)	日本体育大学 体育学部健康学科 教授 横山 順一さん
4	 10月29日(木) 8:30~12:00	Let's トライ ウォーキング ～秋空の下で五・七・GO～ ※小雨決行 ※費用100円(保険代)	市内(西側7km) 【集合場所】 城山公園 管理事務所前	市民会議 ウォーキング部会
5	 11月5日(木) 10:00~13:00	調理実習「お手軽簡単クッキング ～おいしく・作って・健康づくり～」 ※尿中ナトリウム/カリウム値の測定を 実施します ※費用500円(調理実習食材費)	保健センター (2階栄養指導室)	市民会議 防煙・食部会
6	 12月3日(木) 13:30~15:30	講座 ①「みんなで健康マイスター 養成講習」 ②「みんなで楽しく取り組める スポーツのご紹介 ～ボッチャ～」 修了式	保健センター (3階講習室)	①市民会議事務局 ②桶川市社会福祉協議会 健康づくりサポーター 養成講座部会

特別公開講座のみの参加もできます！

転ばぬ先の骨づくり

～寝たきりを防ぐ運動・食事・骨粗しょう症検診～

いきいき 3p

※希望者は、講座終了後に無料で健康チェック（骨の健康度、高精度の体成分、血管年齢、肌年齢の測定）ができます。

と き ▶ 9月24日(木) 午後1時45分～3時
(開場：午後1時30分)

ところ ▶ 保健センター 3階講習室

対 象 ▶ 市内在住もしくは在勤の人

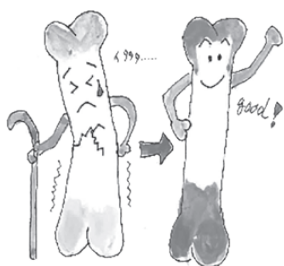
定 員 ▶ 100人【先着順】

講 師 ▶ 北里大学メディカルセンター
整形外科 医長 小山 智久さん

申込み ▶ 9月4日(金) 午前9時から、
電話または直接、
健康増進課 (☎786-1855) へ

自覚症状無く進行するのが骨粗しょう症です。今からできる予防方法を学びませんか？

希望者は健康チェックや試供品の配布もありますので、ぜひお越しください♪



落語講座

真打登場！！ 春風亭柳橋の一笑健康

いきいき 3p



と き ▶ 10月8日(木) 午後1時45分～3時45分
(開場：午後1時30分)

ところ ▶ さいたま文学館 文学ホール

対 象 ▶ 市民

定 員 ▶ 200人【先着順】

申込み ▶ 9月8日(火) 午前9時から電話または直接、
健康増進課 (☎786-1855) へ

～春風亭柳橋さん プロフィール～

茨城県出身。東京経済大学卒業後2年のサラリーマン生活を経て、昭和57年七代春風亭柳橋に入門。平成6年真打昇進。平成20年八代春風亭柳橋襲名。現在、寄席、講演、テレビなどで幅広く活躍中。

いきいきウォーキング ～正しいウォーキングを学びませんか～

いきいき 3p

と き ▶ 10月15日(木) 午前10時～正午 (開場：午前9時30分)

ところ ▶ サン・アリーナ (メイン)

対 象 ▶ 市内在住もしくは在勤の人

定 員 ▶ 100人【先着順】

費 用 ▶ 50円 (保険代) ※当日徴収

持ち物 ▶ 汗拭きタオル、飲み物、体育館シューズ

講 師 ▶ 日本体育大学 体育学部健康学科 教授 横山 順一さん

申込み ▶ 9月4日(金) 午前9時から10月8日(木) 午後5時までに、
電話または直接、健康増進課 (☎786-1855) へ

多世代の健康増進に向けたウォーキング指導、日常で取り入れられるトレーニングなど、一緒に学びませんか？



桶川市健康づくり市民会議は・・・

昭和53年度に設置され、「地域に広げよう健康づくりの輪」を合言葉に、市と協働で住民主体の健康づくり、健康で住みやすいまちづくりを推進しているボランティア団体です。

「ウォーキング部会」、「防煙・食部会」、「健康づくりサポーター養成講座部会」の3部会から構成されています。

ウォーキング部会

Let's トライ ウォーキングを
実施

防煙・食部会

小学校における防煙健康教育、
各種料理教室を実施

健康づくりサポーター 養成講座部会

毎年サポーターを養成する
「健康1番！わくわくセミナー」を
企画